

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

会長 佐藤 幸彦
幹事 村上 堅二



第1795回例会

令和6年2月29日 (18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長 (渡辺道直さん、正会員おめでとうございます。新入会員歓迎会、お疲れ様でした。)
- 村上堅二幹事 (本日は新入会員の方々おめでとうございます。楽しんでいきましょう。)
- 安部和夫会員 (新会員の皆さま、ようこそ。楽しんでください。)
- 永野文雄会員 (新入会員歓迎会例会、おめでとうございます。)
- 金田昇会員 (先週末にライラ研修会がありました。中目委員長、お世話になりました。本日の新会員歓迎会、楽しみにしていました。)
- 居川孝男会員 (山縣さん、西山さん、渡辺さん、吉成さん、新入会おめでとうございます。一緒にRCを楽しみましょう!)
- 大竹憂子会員 (新入会員の皆様、ご入会おめでとうございます。楽しんでください。)
- 石川格子会員 (2/24(土)RYLA研修会に社員共々お世話になりました。来週報告させていただきますので、是非ご出席お願いいたします!)

▶第1795回例会出席状況 (R6年2月29日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	55名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	69名
Ⓒ ①の出席者数	23名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	31名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	63
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	49.2%

【今週の仮メイクアップ会員】

- 2月23日 第42回RYLA研修会
中目公英、金田昇、石川格子
- 2月24日 第42回RYLA研修会
中目公英、金田昇

本日のプログラム

■会長の時間

佐藤幸彦会長



最初の写真はよろしいんですか。他のロータリーにメーキャップした時に、写真を撮ってから喋るということをやったもんですから、これはいいなと思って真似させていただきました。さて、まず初めに今日は正会員の証がございますので。渡辺道直さん、前のほうへ来ていただければと思いますのでお願いします。今年4人目の新入会員ということで、後程一言あるかと思っておりますのでどうぞよろしくお願いしたいと思います。さて、今日は2月29日ということで4年に一度でございますが、今日生まれた方の誕生日はかわいそうだとかめでたいだとかいろいろあるんですけども、4年に一度の29日でございます。先日、厚生労働省より人口動態統計というのが発表されて、皆さんも聞いたかと思うんですが。昨年度の出生数が日本全国で75万人、死亡数が150万人で、生まれた人の倍亡くなってるんですね。今、75万と言いましたが第一次ベビーブーム。これは昭和22年生まれから24年生まれの方は、当時270万人生まれたそうでございます。死者数はそれは全然少ないので、どんどん人口が増えていく逆ピラミッドの状態だったわけでございますが。2006年、今から18年前に出生数と死亡数が逆転しまして、どんどん人口が減ってるということになっております。ちなみに、福島県は昨年度の出生数が9千人、死亡数が2万7千人と3倍なんですね。ということでございます。これで少子化対策等々、政府でやっておられますけども、本当にこのままでいくと日本の人口は減る一方だなとちょっと感じました。さて、今週初めの強風の被害等は皆さんとこは大丈夫だったでしょうか。かなり風が強くて、白河でこんなに吹いたの初めてなんじゃないかなというような風が吹いてまして、当社のほうにも、カーポートの屋根が飛んだとか、フェンスが飛んだとか、ガラスが割れたとか、20数件以上のSOSが来ましててんてこまいで、今まだ今日時点でも片付いてない状況でございますが。備えあれば憂いなしという諺がございますが、皆さんもこれからまだまだ風が強い日が続きますし、または大雪が降るかもしれませんから、常日頃から準備しておかれるといいかなと思います。さてロータリーの話でございますが、先日次年度顔合わせが行われました。次年度、阿部・十文字年度のスタートがいよいよかなと思っておりますので、是非頑張ってくださいと思います。また、ホームミーティングの案内が各皆さんとご案内行ってるかと思うんですが、このホームミーティングというのは他のロータリーではやってない所も結構あるんですね。やってるほうが珍しいくらい。まして、白河西ロータリーでは年に2回もやってるということで。この西ロータリーの活性化のため

にも、継続していただきたいなと思っております。継続するためには、前までは費用の面なんですけども班長さんが結構出して負担を多くしてやってたという時代があったんですが、ここ数年はなるべく割り勘で気さくにいこうということを推奨しておりますので。ただ班長になった方が、いや俺が出すぞ私が出すぞという方はまたそれはそれでいいと思いますが、割り勘を原則としてやっていただければなと思っております。それと最後にスキー愛好会の話で大変申し訳ないんですが、マウントジーンズの Gondola に乗ったことがないという方はいらっしゃいますか。ご存じ3月10日の来週の日曜日を持ちまして、ここは閉鎖されます。どこかが買い受ければ別なんですけども、Gondola に乗りまして頂上に行きますと、那須連峰とか白河地域もそうなんですけども結構眺めがいいんですね。スキーをされない方でも Gondola に乗って降りてくることができますので。Gondola で頂上に行きますと歩いて1分2分もかからずに頂上に上がれまして、那須連山とか天気が良ければ綺麗な景色が見えますので、スキー愛好会で「そうだとマウントジーンズへ行こう」と急遽企画をとってまして、来週の3月6日なんですけども10時くらいにリフト券売り場に集合して、スキーをする方はそのままスキーをされて結構ですし、Gondola だけスキーをしないけども頂上から眺めを見たいという方は、Gondola 券は1,800円だそうでございますので、是非もう乗りたいと思っても乗れなくなる Gondola だと思っております。是非興味のある方は来ていただければと思います。ちょうどこれ事務局のほうからメールか何かで流していただくようにしたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。最後に、ロータリー財団のほうから寄付御礼ということでバッチが来ておりますので、2名の方。金田昇会員、山口治会員にバッチの贈呈をお二方は前のほうへお願いしたいと思います。



バッチの贈呈

大変失礼いたしました。ということで、ロータリー財団寄付への寄付者のお二方でございます。さて、今日は新入会員歓迎会ということで、後程新入会員の方からお一言ずついただくと思うんですが、今日またみんなで楽しく普段にない会話をしながら懇親を深めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告

村上堅二幹事

- 川俣ロータリークラブ会長 古川壮一：令和6年度全国ロータリークラブ甲子園野球大会 福島地区親善野球大会の開催について（ご案内）
- ガバナー 右近八郎：第四回 阿久津肇「寛容塾」開催について
- 日本事務局財団室：財団室NEWS 2024年3月号
- 白河市倫理法人会会長 渡辺義信：令和6年度「倫理経営講演会」名義後援のお願い
- 2580地区ガバナー事務所内名誉会長 田中毅：「第22回RI台湾囲碁大会」のご案内

○渡辺道直会員



皆様、こんばんは。改めまして、渡辺道直と申します。今日、晴れて会員として認められまして、4つのテストちょっとまだ見慣れてないことなんですけども、いろいろ皆さんの言動とか行動とかそういったものをよく見ていきながら、ひとつずつ慣れさせていただいて、あとは自分がここにいることの意味とかを少しずつ実現できていけばいいなと思ってます。ちょっと簡単ではございますが、後で多分なんかお話しなきゃいけない時間もあると思いますので、ここでちょっと簡単ですが終わらせていただきます。今日はひとつよろしくお願ひします。



■本日のプログラム

新入会員歓迎会

○会長挨拶

佐藤幸彦会長

度々申し訳ございません。乾杯の準備をしながら聞いてください。新入会員歓迎会ということで、前のテーブルに4人ほど。今年度は4人の会員に入っていたことができました。どんどんアルコールを飲みながら懇親を深めていただければと思いますので。楽しんでください。

○乾杯

吉野敬之パスト会長



皆さん、こんばんは。私の記憶が正しければ、もう四年程前に会長は終わってるはずなんです。その後の会長は何をしてるんだ。私多分2回目くらいですよ、ご挨拶。敬愛する佐藤幸彦大先輩の為だったら何回でも乾杯をさせていただきますと思います。新入会員の皆様、誠に入会おめでとうございます。若干2名疑問符が付いてる方はいらっしゃいますが、私たちは心の温かい大人の団体でございますので、君たちのことも温かくお迎えしたいと思います。今日は、そんな君たちを迎えた喜びと皆様方との懇親を深めるために楽しい時間を過ごしたいと思います。声高らかにご唱和お願いいたします。乾杯。

○西山よしえ会員



改めまして、こんばんは。西山でございます。もう新入会員じゃないのかなというふうに、ちょっと気を抜いておりましたところ、今日ご挨拶せよということでまたお話をさせていただきたいと思ひます。入会させていただきますまして半年ということで、少しずつロータリーの活動というところを理解することができるようになってまいりました。親睦というところを第一に。そして、奉仕活動というところでまだまだ、何もできてないところがありますけども、少しずつ自社も活動が続けながら社会貢献できるような企業を目指して、ご指導いただければと思ひますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

○吉成茂会員



皆様、こんばんは。新入会員の吉成と申します。本日、運天さんから5分くらい話してというふうなお話をいただいたんですけども。ちょっといろいろメモも取らせていただいていたんで、簡単ではありますが、わたくしの時系列と共に自己紹介をさせていただきたいと思ひます。私の名前は吉成茂。「北白川株式会社」の代表取締役をやっております。生まれが1986年7月22日のRhマイナスのB型です。なので、もし知り合いの方とか、もし

血が足りなくなったらRhマイナスのB型だったら私いますので、知っていただければなというふうに思います。白河生まれ白河育ちでございます。幼稚園がカトリック幼稚園。白河第一小学校。その後、小学校5年生くらいに白河みさか小学校ができましたので、移動しまして白河みさか小学校ですね。その後、白河第二中学校、白河実業高校に行っておりました。最終学歴は、埼玉県の城西大学という所に行っておりました。2009年に卒業しております。その後、大学を卒業してから、「テレメディア東北」という会社に行っておりました。そこでドコモショップの店員をやっておりました。2012年に結婚をしまして、2013年に「テレメディア東北」を退社と共に、2013年に「北白川株式会社」の取締役専務として入社いたしました。2015年に父が他界しまして、その同年わたくしが社長として就任をいたしました。2019年に離婚をしまして、2020年に再婚をいたしました。2015年にですね、知ってる方もいます。白河青年会議所のほうに2015年に入会をしまして、今2024年66代理事長をやらせていただいているところに「北白川」の代表をやっているところであります。今後とも末永く優しく見守っていただければと思いますので、簡単ではありますが私からの紹介とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○山縣英寿会員



こんばんは。昨年の11月16日に、入会を認めていただきました山縣英寿といいます。皆様方の業種とは違った特殊な業種からちょっと来たもんですから、皆様方の事がなかなかちょっとわからなくて申し訳ないんですけども。いかんせん、公務員の教育公務員にいたもんですから、三十数年程。本当に公務員の世界というのは闇の世界です。いろいろちょっと話すと守秘義務にかかってしまいますので。ただ一つだけ話していいことは、十文字君が白河二中時代の教え子だったということです。それだけは事実として残ってますので。あと、せっかくの機会ですのでこれでこの壇に立つのが今日で5回目なので。せっかくなので、ちょっとギター持ってきたので簡単にちょっと歌でも歌わせてください。ちょっと一小節ですけども、十文字君が3年生の時、僕担任だったんですけども、その時に歌った曲をちょっとだけ。喋りながら聞いてください。これ真剣に見られると、ちょっと困っちゃうので。



ギター演奏と歌

これくらいで勘弁してください。よろしくお願いいたします。もう少し、ちょっともう少し酔いが回ったらお願いします。よろしくお願いいたします。

○渡辺道直会員



はい、改めてこんばんは。直前の印象が強すぎて、ちょっと印象残らないかもしれないんですけど。あと、あまり人前で話すのが未だに苦手なので、簡単なプロフィールというか、くしくも茂君と被っちゃいそうなんですけど、生まれから今までの生い立ちをお話したいと思います。私、昭和53年11月21日、白河の城南病院で生まれました。カトリック幼稚園、白河第一小学校、白河中央中学校、白河高校、そしてちょっと受験のほう1回失敗しまして、一浪してその後神奈川の大学のほうに進みまして、家業である設計の建築の学校のほうに進みました。4年大学だったんですけど、その後もう少し勉強したいなと思ひまして大学院のほうに進みまして2年。それを終えて就職活動。西新宿にある社員、設計だけでも70人くらいいる大きな会社に勤めました。そこで仕事はかなりハードで、朝9時から夜中の3時までの一年間フルでやったら体を壊しまして。それで、ちょっとここでやってけるのかなって思う時に、そこで出会った家業をやっぱり設計事務所をやっている方がいて、これから実家のほうで本業を継ぐということで一緒に来ないかということで、それを機に辻堂の個人事務所のほうに移りまして。そのタイミングで今の妻と結婚して、妻は白河の人なんですけども東京に住んでたので、そこで一緒に行かないかということで辻堂まで連れてって、そこで7年くらい勤め上げて、それから今の白河の「渡辺建築設計事務所」のほうに戻ってきたということです。そこから今までの間というのが十数年あったのかな。その間は、ずっと埼玉のほうに実は住居を構えてて、そこから毎週週末だけこう帰るような生活をずっと続けきて、ようやく3~4年ぐらい前に家族と共に白河に移り住んで、ようやく落ち着いたというところがございます。そういう意味で、仕事もある程度できるようになってきたかなという時期に父が他界して、昨年の4月に私、代表取締役に就任して、まだちょっと落ち着かないなということで、いろんな団体のお誘いをお断りしてんですけど、ようやくまあ落ち着いてきたなと思って今回こういうふうな決断に至ったというふうなわけがございます。ちょっと簡単な説明ですけども、これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



